

加古川支社WILLHOUSE第1号!

株式会社 創美建築企画 加古川支社になって第1棟目のお客様、SU様の新築工事が12月の中旬頃より着工決定です。SU様は、当社にアクシデントがあったにも関わらず、復活するのを待っていて下さったそうです。SU様、信用して頂き、ご依頼頂けた事、本当にここから感謝致します。私にとってこれほどありがたい事はございません。正直嬉しくて泣きました。それもこれも、今まで家を建てさせて頂いたお客様、リフォームをさせて頂いたお客様のお蔭です。応援して下さいましたOBのお客様、本当にここから感謝致します。必ずご期待に添えるよう、しっかりとした家を建てさせて頂きます。構造見学会、完成見学会も開催させて頂きますので、またOB会やりましょう(笑)人様に必要とされる事に感謝して建築を通じて人様のお役に立てるようにさらに日々精進致しますので皆様、今後ともよろしくお願い申し上げます。



お子様のR君かわいいでしょ!



浜ノ宮SU様新築建設地



御用聞き しらやこういち

SK
加古川
通信

第35号
平成21年11月
SKグループから5版
御用聞き
白矢公一

今年も行きますカンボジア!

今回もまたカンボジアのボランティア活動に参加させて頂きます。今回で私は5年連続6回目の活動となります。今年4月にも当社会長と一緒にいかせて頂いておりました。その時は小中学校建設費の交渉がメインでしたが、今回はその小中学校が出来上がり開校式に参列して参ります。今年もまた去年に引き続き、レンタルビデオのTSUTAYAの創設者の倉橋氏が資金を1校分寄付して下さいました。本当にありがたい事です。皆様から頂いたありがたい募金も子供達の制服代や文房具代、教科書代や先生の給料として活用させて頂いております。今年は募金で2校建設されており、会として31校目の学校になります。カンボジアの副大統領も参列し、政府より国家功労建設第1等の勲章が授与されます。またプノンペンにある施設、ニュートリションセンターに訪問し、身体障害者、先天性HIVに感染している孤児救済の為の募金も手渡しでもって行きます。貧困家庭救済の為の募金や皆様から頂いた子供服なども直接現地に行って渡してきます。なぜ現地に行くのかと言いますと、どこの国でもいい人悪い人がいます。搾取されないようにする為です。皆様から頂いた大切な募金です。ムダに使われる事は許されません。今回も当社会長を筆頭にSKグループからは5名の参加となります。日程は12月4日~12日です。会長と私は準備の為、一日早く関空入りとなります。皆様どうかご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。



SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
加古川市加古川町粟津771の11

アパートの改修工事終わりました。



いつもお世話になっているお好み焼き屋の大將のアパートの工事が無事終わりました。おじいちゃんとおばあちゃんを呼んでこちらで生活を送る為と言う事で工事をさせて頂きました。そもそもこの工事自体本来必要な工事だったのでしょうか・・・私自身は本当にありがたい事だったのですが、大將は自分の両親を近くで呼んでお世話をする為に近くでマンションを購入すべく探しておられました。なかなか見合った物件も見つからなかったのも事実ですが、今すぐに両親を呼んで面倒を見なければならぬという状態でもなく、またもう少し経てばいい物件が出てくるかもしれません。それなのになぜ・・・これは大將と奥さんが話し合われた結果、私に仕事を作ってあげようとしてくれたに違いないと思っています。大將と奥さんはそんな事は一言も言いません。逆にどんなになるか楽しみやわ～と言ってきていました。私はそのやさしさに本当に心から感謝しております。この時代に本当に有り得ない事で私は感謝してもしきれない思いです。詳しくはホームページのブログに書かせて頂いておりますのでよかったですらご覧いただければ幸いです。

御用聞きのひとりごと・・・

本当に皆様にはお世話になり、毎日を充実した生活を送らせて頂いている事に心からありがたく感謝しております。人様に必要として頂ける事がどれだけありがたいことか、日々身に染みて実感しております。この世の中で一番悲しい事は人様に必要とされない事だと私は思っています。必要として頂くには本物の仕事をしていかなければいけないと思います。うわべだけの中身の無い人間ではいつかお客様に見抜かれ、相手にして頂けないと思います。この世知辛いデフレの時代に本物でしか生き残る事は出来ません。仕事をさせて頂いてしんどいや疲れたとか言ってるうちは本物の仕事をしているとは言えません。仕事がある事に感謝して魂を込めて働く事こそが、真の仕事だと思います。働くとは、はた（まわりの方々）を楽にする事だそうです。私自身それが出来ているかどうか・・・自分を戒めて考えています。自分の利益を考える前に、お客様の利益を先に考えて行動できているか、それが出来ないようでは私の存在価値など無に等しく、意味の成さない物と思っております。私のパソコンデスクの前に貼ってある会長の書いて下さった言葉があります。

「人生自体が気狂いじみているとしたら、一体本当の狂気とは何だ、本当の狂気とは、夢に溺れて現実を見ないのも狂気かも知れぬ
現実のみを追って夢を見れないのも狂気だ、しかし、一番憎むべきは、あるがままの人生に折り合いをつけて、あるべき姿の為に戦わないことだ」

ドンキホーテの言葉だそうです。私の夢はお世話になった加古川の皆様に建築を通じて適正価格を知ってもらい、いい家を建てさせて頂きお客様との信頼関係をどんどん創り上げて行く事です。そして地元地域の皆様に貢献する事こそが私のあるべき姿だと思っています。第1段回りのプロジェクトはもう進んでいます。加古川市地域密着型サービス事業、認知症対応型共同生活介護施設グループホームと小規模多機能型居宅介護施設デイサービスの事業をする為に親友と会社を作り、加古川市の認定業者に申し込んだところ、一次審査に通りました事を皆様にご報告致します。二次審査は12月7日です。加古川市の面接を私の親友である社長が受ける事となります。私はその間、会長と共にカンボジアに行っておりますが、彼なら間違いなくやってくれると信じています。夢を現実にする為にあるべき姿の為に私達は戦い続けます。人様に必要とされる事に感謝して・・・



御用聞き しらや こういち